



株式会社 APA コーポレーション 代表取締役 岡田 憲己 (おかだ けんみ)

株式会社 APA コーポレーション 創業:2004年8月 設立:2008年9月 本社所在地:〒444-1201 愛知県安城市石井町徳原60-11 TEL:0566-92-6257 FAX:0566-92-6258 東京営業所:東京都中央区八重洲二丁目6番16号北村ビル6F 事業内容:水溶性ケイ素umo(ウモ)の原料製造と研究開発 http://www.apa-corp.jp

Special Interview ケイ素の仕掛け人 APAコーポレーション 岡田憲己社長

ケイ素が持つ多様な機能性を伝えていきたい 水溶性ケイ素をエビデンスにより高付加価値化

近年、知名度が高まってきた新しい素材のケイ素。骨や皮膚、爪、髪の毛などにも存在しており、身体を土台を作る重要な役割を担っている。現在、ケイ素は応用分野の広がりなどから、健康食品業界、美容業界はもろもろのことで、農業、畜産業など多様な分野で活用されているという。そんなケイ素の魅力について、13年前に水溶性ケイ素umoの普及を初め、ケイ素市場を牽引してきたAPAコーポレーション代表取締役の岡田憲己氏に話を伺った。

食べ物から摂取しているケイ素と同じように体内に吸収される栄養素になります。それが水抽出水溶性ケイ素「umo濃縮液」です。岡田 はい。製造方法は、水品を溶解釜に入れて2000℃の高温で焼き続け、ガス化したケイ素成分を回収し、不要物質を燃焼処理して特殊加工し粗炭化フィルターを通して水溶性ケイ素を抽出するというものです。ケイ素を水溶性にすることにより、応用分野も広がりをみせています。

水溶性ケイ素が持つ機能性と可能性 岡田 強い抗酸化力で活性酸素を除去する働きがあることが明らかになっています。また、骨格形成の促進作用や血管拡張作用、免疫賦活作用、コラーゲン産生促進作用といったことに期待できるといわれています。日本ではまたケイ素の健康効果について知る人は少ないかもしれませんが、ヨーロッパでケイ素はサプリメントとして認知度が高く、長い間売れ続けている人気の商品だといえます。

大学と連携しケイ素による共同研究に注力 多分野で広がりを見せる水溶性ケイ素の可能性

御社はケイ素による研究にも注力されています。岡田 現在まで当社では、「水溶性ケイ素umo濃縮液」によるウイリス不活化や、カット野菜やマグロ切り身などを使った鮮度・品質保持試験で「酸化(腐敗)防止作用」などを確認しています。ラットを使った実験では「水溶性ケイ素umoが免疫反応に及ぼす効果」や「ケイ素摂取による骨・血管の応力重みの解析」「ケイ素の脂肪肝抑制作用および莫臭低下作用」などを明らかにしています。直近ですと、麻布大学との共同研究で2016年9月から2017年3月まで薬効詳細に関する研究を行い、「産卵鶏における水溶性ケイ素の悪臭低下作用」

「現存性」のようなフィールドでケイ素が広まっているのでしょうか? 岡田 現在では、医療、健康食品、美容、農業、畜産業、工業分野、建築分野での応用が広がっています。具体的な用途としては美容分野では、美容ドリンクなどは、フェイシャル飲料や基礎化粧品、フェイスマスク、保湿クリーム、入浴剤としての人気が高く、エステティックサロンなどに高付加価値商品として導入されています。また、農業分野では土壌改良剤として活用されています。土壌に水溶性ケイ素を混ぜることで、土中の微生物が活性化されることは研究結果からも明らかになっています。我々のケイ素は土壌改良剤でありながらも、人が摂取

「ケイ素にはどのような機能性があるのでしょうか?」 岡田 強い抗酸化力で活性酸素を除去する働きがあることが明らかになっています。また、骨格形成の促進作用や血管拡張作用、免疫賦活作用、コラーゲン産生促進作用といったことに期待できるといわれています。日本ではまたケイ素の健康効果について知る人は少ないかもしれませんが、ヨーロッパでケイ素はサプリメントとして認知度が高く、長い間売れ続けている人気の商品だといえます。

「水溶性ケイ素」の普及を始める 植物は土からケイ素を養分として吸収します。ですから、穀物や野菜などの根菜類などは根から吸い上げたケイ素が多く含まれていて、ヒトはその根菜類や穀物を摂取することによって、内臓や皮膚、骨格など全身に行き渡らせます。体内には皮膚、骨、爪、毛髪、臓器に約18gのケイ素が保有されているといわれています。人間にとっても重要な物質なので、ケイ素は必須栄養素です。人間にとってケイ素は必須栄養素であり、決して欠くことができない。なぜ水溶性であることが必要なのでしょうか? 岡田 野菜の根菜類に含まれているケイ素成分は土から養分として吸収していますから自然と水溶性ではありません。先述した通り、ケイ素は鉱石に多く含有されており、なかでも石英(水晶石)に最も多く含まれています。だからといって水晶石を粉砕したものを摂取しても水溶性のため体内には吸収されません。それを特殊技術により水溶性にすることで

「ケイ素」についてお聞かせください。 岡田 一般的にケイ素は地殻、特に石類に多く含有している物質です。食品としては海藻、野菜、根菜類、豆類、穀物などに多く含まれていま